

令和7年度 学校評価(関係者評価)シート

学校名	加古川市立陵南中学校
-----	------------

1 教育目標 ころ豊かに、自ら考え、行動する生徒の育成 ～主体的に学び、思いやりのある心身ともに健やかな生徒を育成する～

2 基本方針

- ・自ら学ぶ意欲、態度を育てる学習指導
- ・生きる力を育む教育の推進
- ・特別支援教育の充実
- ・教職員の指導力と資質の向上
- ・道徳・人権教育の充実
- ・生徒理解に基づく生徒指導
- ・地域とともにある学校づくりの推進

3 指導目標

1. 自他の命を大切に、こころと身体を鍛え、健康で元気に生活する生徒の育成
2. 個別最適な学びと協働的な学びの充実を通して、確かな学力を育む授業実践
3. 道徳・人権教育を基盤に、一人ひとりが認められ大切にされる教育活動の推進
4. 学校運営協議会及び学校園連携ユニットの活用による地域とともにある学校づくりの推進
5. 学校組織力及び教職員の資質能力の向上

評価基準

A: だいたいできている

B: 半分くらいできている

C: あまりできていない

D: できていない

E: わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ (関係者評価)	達成状況
1. 学習指導の充実	基礎・基本の定着 ICTの活用 主体的学習態度の育成	A	生徒の意識を高め、自分から学習に取り組める生徒を育み、互いに刺激し合える環境づくりに努める。	それぞれの教員の振り返りが大切である。生徒の理解度の割合をさらにあげてほしい。	A
2. 生徒理解に基づく生徒指導	生徒に寄り添う指導と信頼関係の確立 望ましい生活習慣の確立と規範意識の高揚	A	アセスの具体的な活用方法を教員全体で研修し学校として効果をあげる。生徒会の活動カレンダーを作って、活動を計画的に行う。	アセスなどを活用して生徒の状況をよくつかんでもらいたい。生徒会活動や励まし支えあう生徒どうしの活動などはすばらしい。	A
3. 道徳・人権教育の充実	心に響く道徳教育の充実 一人ひとりを大切に、互いに認め合う人権教育の拡充	A	日々の活動や人間関係を通して自分のこととしてイメージし、折に触れて考えさせる。人権について職員の研修をすすめ、学習を深める。	生の話を聞いて、感性を磨いてほしい。「人を大切にする」ということは「自分を大切にする」という深い考え方に気づいてくれてうれしい限りである。	A
4. 生きる力を育む教育の推進	防災教育等、危機管理意識の高揚 キャリア教育の充実	B	一斉下校時の各箇所での教師の見守りを継続する。防災グッズの製作など、より具体的な体験活動を取り入れる。	有事の際に体育館が避難場所になることからそれを踏まえた実践的な学習も実施してほしい。	A
5. 研修活動の充実	実践的指導力向上のための研究と修養に励む	A	常にさらなる良い方法はないか学ぶ姿勢を身につける。定期的な研修の時間を今後もしっかりと設け、知識を刷新や実践力を養う。	授業で生徒を引きつける力をつける＝授業力をつける必要があるのではないか。これからもしっかりと研修をしてほしい。	A
6. 仕事と生活	業務改善への取り組み	B	業務を週・月単位や学期単位で計画・調整し、見直しをもって業務を遂行する能力の育成をめざす。	職員の業務軽減が図れるようこれからも取り組みを続けてもらいたい。	A